



メカニック用：ツナギ服の産業廃棄物から資源再生へ

ゴール12：つくる責任 つかう責任 持続可能な生産消費形態を確保する。

株式会社チクマ提携 マテリアルリサイクル 九州工場

2023年度ツナギ服マテリアルリサイクル

実績報告：**合計324枚(約285kg)**
名古屋・255枚 / 岐阜・69枚

※資源化へ貢献しました
2023年度のマテリアルリサイクルしたツナギ
10%程度のロス発生 259 kg の反毛綿

自動車 約51台分 相当
自動車整備士の仕事着が自動車部品へと繋がる取組み。
SDGs ゴール12

統括分名スより委託先へ発送→到着



破碎粗裁断機へ投入



粗裁断機で碎かれたツナギ服

この活動がカートピアに掲載されました。

つながってよかつくことは?

高橋さん 以前はSDGについて知識も少なく、どんな活動も知らないのが正直だったんだ。でもチクマに出会ったおかげで、私も自動車整備士仲間からできる活動を知られたんだ。量も多しけど、ゆるい2次の活動をやることに決めた。この活動のおかげで、まだまだ知識はたてもいらない。

つながるSUBARU 現地レポート

株式会社チクマの皆さん
中野 様と 田中 様
貴社とチクマの「つながる」活動は、環境保護にも貢献し、また社会貢献にもつながります。貴社の活動が、社会貢献にもつながります。

名古屋スバルの皆さん
山本 様と 佐藤 様
この活動のおかげで、私たちの活動が、社会貢献にもつながります。貴社の活動が、社会貢献にもつながります。

自動車業界だからできるリサイクルで未来に貢献したい!

これらについて教えてください

どんな活動をしているの?

高橋さん、不具合がなくても作業が終わった服は、すべて回収してリサイクルしていただいています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。

高橋さん、不具合がなくても作業が終わった服は、すべて回収してリサイクルしていただいています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。

高橋さん、不具合がなくても作業が終わった服は、すべて回収してリサイクルしていただいています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。また、リサイクルした反毛綿は、自動車の部品に再利用されています。



反毛機でワタ状に再生し反毛綿へ

自動車内装と成型した部品



1台あたり 約5kg利用

産廃として処分されていたツナギ服が、自動車の部品として再生利用